020162_経尿道的膀胱腫瘍切除術(短期入院型)

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3	ステップ4		ステップ5	ステップ6
	1日前	基準日			1日後	2日後	3日後	4日後
		術前	術中	術後				
到達目標	手術に対し心身の準備ができる			創痛がコントロールできている	トイレ歩行ができる		バルンカテーテル抜去後排尿ができている	日常生活の注意点を理解し退院できる
				重篤な合併症がなく経過する	1日の水分摂取量の必要性を理解し水分摂取ができる			
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります	6時頃に浣腸します	手術室で点滴やおしっこの管などが入ります				おしっこの管を抜きます	10時ごろに退院です
		手術前に弾性ストッキングを着用します		心電図モニターをつけます				
		手術開始30分前に排尿を済ませます						
検査					血液検査があります			
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	
注射			手術室で点滴があります	持続点滴中です 抗菌薬の点滴があります	抗菌薬の点滴を朝行います 終了後点滴を抜きます			
投薬	持参薬があればお知らせください	6時に指示薬を服用します						
清潔・排泄	入浴します	排便の確認をします			体を拭きます 陰部を洗います	陰部を洗います	シャワー浴ができます	退院後、入浴できます
食事	夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶食です 朝7時以降水分は取れません		腸の動きを確認後、飲水ができます	朝から普通食が始まります			退院後、制限はありません
活動・安静度	制限はありません			ベッド上で安静にします	トイレまでの歩行ができます	制限はありません		退院後、制限はありません
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります	看護師からおしっこの管の管理方法や色の見方について説明があります			看護師から日常生活や次回受診日について説明があります
	看護師から手術について説明があります			痛みが強いときはお知らせください	水分を多めにとって下さい			血尿予防のため、尿をあまり我慢しないようにします
	薬剤師から薬について説明があります							定期的に膀胱鏡検査などを受け、再発の早期発見に努めます
	特別な栄養管理の必要性（有）							
書類	手術同意書、麻酔同意書、輸血同意書を看護師詰所に提出してください							退院療養計画書を渡します 請求書を渡します
	入院診療計画書を渡します							
手術								